

# 山岳環境保全対策事業

平成25年度改要求額 105百万円

## ○ 事業の目的

近年、中年や、女性登山者、訪日外国旅行者の登山利用が増加しており、国立公園等の山小屋は登山者にとって重要な役割を果たしているが、登山シーズンに集中した利用によりもたらされた荒廃や劣化が進んでいる。このため、山小屋トイレを緊急に改善することにより、公共トイレとして利用できる、し尿処理施設等の新設・増設を行うことを目的とする。

\* 平成25年度までは都道府県立自然公園も対象。

## ○ 事業の概要

### (1)対象とする施設

山小屋等が整備する、公共的機能を発揮するために必要な環境保全施設（公衆トイレ等）の新設、増設を支援

### (2)対象者

民間の山小屋等事業者、その他地域の活動団体等により構成される地域協議会及びその構成員であり、自然公園内の条件不利地（無車道等）に位置する山小屋事業者

### (3)支援メニュー

- ① 環境配慮型排水・し尿処理施設
- ② 廃棄物の分別・処理施設
- ③ 給水施設

### (4)補助率

対象事業経費の1/2（原則）

### (5)平成25年度整備予定箇所

10箇所



ヘリコプター搬出方式



し尿分離型便器



尿処理器(活性炭等)



廃棄物処理機  
(分別されたトイレト  
ペーパーの焼却)